

単元名：円の面積

「知っている図形を使って円の面積を
考えよう」

(全 3 時間扱い中 第 2 時)

授業日時 令和 3 年 7 月 8 日 (木) 第 3 校時

授業学級 6 年 2 組

授業会場 6 年 2 組教室

授 業 者

指 導 者

(1) 主眼 (授業の手立てとねらい)

円の面積の求め方に関心を持った子どもたちが、円の形を変えている友達の考えに出会い、円を操作することを通して、曲線のある円も他の形に変形できることに気づき、既習の知識を使いながら円の面積について考えることができる。

(2) 展開

	学習活動	予想される子どもの動き	・指導 ※留意点 《教材》 【評価】	時間
導	1. 前回の振り返り	・ 円の面積について考えたな ・ 前回見たやり方以外にも、色々な方法があるんだ	○ 前回出てきた 2 つの面積の求め方について振り返る ○ 上の 2 つ以外のやり方で、既習の図形の用いて求めようとしていた児童のやり方を紹介する ※ 前回の振り返りとして提出してくれたノートから ○ 今までも、公式がよくわからなくても、今までに習った形に置き換えれば、公式の意味がわかった。 → じゃあ、円はどうだろう？ 前回何人かが考えたように既習の形を円のなかに見つけられないか？ ※ パワーポイントで昔の写真を出す ※ 例の一つとして多角形に分けた写真も出す ○ 既習の図形だけではなく、円について今まで習ったことも使えないだろうか ○ どんなことを学んだっけ？	10 分
	2. 既習の図形の面積と公式の関係を振り返る	・ 確かに今までの図形も最初は公式の意味がよくわからなかったな ・ 円を知っている図形に変えることなんて出来る気がしない ・ 多角形を細かくしていけば、確かに円に近いかもしれない		
	【学習問題】 今まで勉強した図形の知識を使って、円の面積を考えてみよう			
	3. 円の持つ性質についても振り返る			
	【学習課題】 円を操作し、既習の図形に置き換えて円の面積を考えてみよう			
展	4. 円を既習の図形に置き換えて面積を求めてみよう	・ 扇形を三角形に見える ・ 細かく切れば長方形になる ・ 多角形で考えられそう	○ 机間指導をしていて気づいたこと、共有した方がいいことを全体に伝える	15 分
	5. 共有	・ どうしても半端な部分ができるね ・ そのやり方、もっとこうしてみたらどうなるだろう	○ 個々で面積を求めるなかで、気づいたことやわからなかったことを周囲と共有する	15 分
終	6. まとめ	・ やっぱり曲線が邪魔になるな ・ そもそも円周率って何だったっけ	○ 面積を求める上でどんなことに気づいたか聞く ○ 個々のノートに気づいたことをまとめて提出してもらう	5 分
	【評価 (対象)】 既習の知識を使いながら円の面積について考えようとしている (ノート)			